

01 **表紙** 村田清風旧宅の茅ぶき屋根を
30年ぶりにふき替え

9月29日(金)、約30年ぶりにふき替えが行われる村田清風旧宅の茅ぶき屋根について、ふき替え現場の見学会が開催されました。

2回目となった今回は、茅をふき上げていく工程を見学しました。担当者からふき替え現場の案内や道具の説明などが行われ、参加者は日ごろ目にするのできない光景に驚きの表情を浮かべていました。



02-03 **ながとのニュース**

04-05 **特集1 令和5年度上半期財政状況公表**

06 **特集2 ながと健幸百寿プレミアム月間**

07-13 **知っちょこ PickUp**

14-23 **暮らしの知っちょこ**

24-25 **11月の予定表**

26 **知っちょこコラム**

27 **長門の人**

28 **裏表紙**

シティセールス推進班では地域のイベントなどを取材させていただきます。イベントや話題の人などの情報をお寄せください。

(☎: 0837-23-1117)

mail: koho@city.nagato.lg.jp

SNSで
情報発信中



▲ Facebook



▲ Instagram

市政情報番組
放送中

市政情報番組「知っちょこ」をほっちやテレビで放送中です。広報掲載情報の中から、テーマを選びわかりやすくお伝えします。

また、長門市のYouTubeチャンネルからも視聴可能です。



▲ YouTube



9/27
(水)

ながとのニュース

~多くの人を訪れるきれいな海を目指して~

二位ノ浜海水浴場に拾い箱を設置

県内では宇部市・防府市に続く3つ目となる「拾い箱」が二位ノ浜海水浴場に設置され、お披露目式に日置保育園の園児や関係者などが出席しました。

「拾い箱」とは、ビーチクリーンなどで拾ったごみを捨てられる箱のことで、誰でもいつでも気軽にごみ拾いができる仕組みです。

お披露目式の後、ビーチクリーンが行われ、参加者全員で流れ着いたごみなどを拾って、海水浴場をきれいにしました。

9/30
(土)

~子どもたちが科学の魅力や面白さを体験~

長門サイエンスフェスティバル

市内の企業や団体、教員、高等学校、山口大学教育学部の学生などが実験や工作を体験できるブースを開設し、子どもたちはバスボムやスライム作り、科学の不思議を知る実験や展示などを通じて、科学に触れる体験をしました。

プログラミングを行ってコース走破を目指す mBot のコーナーでは、試行錯誤を繰り返し、何度もコースに挑戦する子どもたちの姿が見られました。



10/6
(金)

～新たな企画展が始まる～

香月泰男美術館が開館 30 周年

香月泰男美術館が開館 30 周年を迎え、江原市長や南野議長、香月泰男美術館名誉館長などがセレモニーに出席しました。お祝いのあいさつがされた後、テープカットや学芸員による展示作品の解説が行われました。

今回の企画展は、香月泰男夫人で当館初代名誉館長の故・香月婦美子氏の遺贈作品展で、香月泰男が生前発表したのち、長らく公開されていなかった油彩画など約 50 点を通して画風の変遷をたどることができます。



10/10
(火)

「ながとすくすく赤ちゃん応援券」 交付がスタート

市では、子育て世帯の経済的負担の軽減および安心して子育てができる環境づくりのため、おむつやミルクなどの子育て用品を購入できる応援券の交付事業が令和 5 年度からスタートしました。

令和 5 年 4 月 1 日以降に出生した乳幼児の保護者が対象で、乳幼児 1 人につき 48,000 円相当分の応援券が交付されます。この応援券は、対象乳児が 2 歳の誕生日を迎える月の前月末まで、市内 11 店舗で利用できます。

10/15
(日)

～これまでに 6,167 人の卒業生を輩出～

通小学校創立 150 周年記念式典

通小学校創立 150 周年記念式典が開催され、全校児童や保護者、地域関係者など約 300 人が参加しました。

創立 150 周年記念事業実行委員長の山田功平さんや江原市長、伊藤教育長があいさつを行ったほか、全校児童 10 人による通鯨唄「祝え目出度」や通小学校 150 年の歴史を振り返る発表が披露されました。最後に通尋常高等小学校優勝歌を参加者全員で歌い、節目の年を祝いました。



山口県飲食業生活衛生同業組合長門支部・ 大塚製薬株式会社と包括連携協定 大洋エーアンドエフ株式会社と 進出協定を締結

9 月 28 日（木）に山口県飲食業生活衛生同業組合長門支部、10 月 17 日（火）に大塚製薬株式会社との包括連携協定が締結されました。

また、10 月 4 日（水）には大洋エーアンドエフ株式会社との進出協定が締結されました。

今後は協定内容に基づき、取組を推進していくこととしています。

